

ヒルズ通信

第56号
社会福祉法人 景誠会
ヒルズ勝沼



「年頭の挨拶」

新年、明けましておめでとございます。



入居者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、新しい年を新たな気持ちでお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

ヒルズ勝沼は、今年で九年目を迎えることが出来ました。これも皆様の日々のご理解とご協力のお陰と、職員一同心より感謝いたしております。

昨年一年を振り返りますと、悲しい出来事と嬉しい出来事がございました。悲しい出来事は、ヒルズと一緒に働く仲間が天に召されてしまった事です。明るく元気で一生懸命仕事をしてくれていたのでも、とても残念でなりません。彼女はヒルズでの仕事を「仕事は忙しいけれど、楽しい」とご家族に話していたそうです。その思いをしっかりと胸に刻み、入居者様ご家族様、働く職員にとって、良い施設になる様に努力していきたいと思っております。嬉しい出来事は、古屋師長が秋の叙勲瑞宝双光章を受章されたことです。インタビューには「特別大きなことをし

ている訳ではない」と謙虚なコメントでしたが、日々、相手の立場に立ったケア、寄り添うケアを心がけてくださいました。施設としても「自分が入居したい、自分の身内を入居させたい」と思える施設作りを目指しております。

今年も「品よく・明るく・やさしい介護」をモットーに、初心を忘れることなく、皆様の声に耳を傾け、社会福祉の理念と役割を十分認識した上で、ヒルズ勝沼に入居して良かったと思っ頂けるように、質の高いサービス提供に努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(施設長 内田 千佳)

一丁目



「12月の行事」

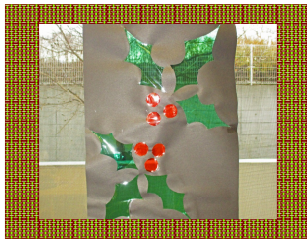
新年、明けましておめでとございます。一丁目の入居者様、職員共々、今年も宜しくお願ひ致します。

さて、先月、一丁目では10日のお昼のセレクトメニューで『お寿司』が用意されました。見た目も鮮やかで色とりどりのなお寿司がテーブル上に並べられ、皆様大変喜んでいました。

17日には、この時期恒例の『クリスマス会』が催されました。今年のは体の大きいサンタさんが二丁目から、かわいいサンタさんが一丁目より来てプレゼントを持ってきてくれました。また、ポランティアさんの合唱で涙ぐまれる入居者様もいて、大変感動的なクリスマス会になりました。

これから寒さが一段と厳しくなる予報ですが、入居者様の体調管理にはくれぐれも注意してこの冬を乗り切っていききたいと思ひます。

(保坂 一博)



一丁目



「イルミネーションドライブとクリスマス会」

新年明けましておめでとございます。新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしとお喜び申し上げます。

私たち二丁目では12月2日の夜に近所にあるイルミネーションがきれいなハーブ庭園へ行ってきました。車中では歌を歌って盛り上がったたり、イルミネーションを見て感動したりと嬉しそうな入居者様の顔が見られて私たちも嬉しく感じました。



クリスマス会では入居者様代表挨拶を我が二丁目西町の中村ひさほ様が行いました。クリスマスプレゼントはランチョンマットにさせて頂きました。食事の際にさせて頂きたいと思ひます。

今年も例年になく温暖な日が続いていますが、これからも入居者様の体調管理には十分注意を払っていききたいと思ひます。ご家族様もお体に気をつけてお過ごし下さい。本年も宜しくお願ひ致します。

(河野 大輔)